

平成31年度登別市立図書館 重点施策

～豊かな時間を図書館で～

【教育行政執行方針】

『図書館については、サポーター制度を導入して、市民が主体的に図書館活動に関わることのできる体制を構築してまいります。また、郷土の歴史や文化に関する資料の収集と整理、保存に努め、市民が学ぶことのできる環境づくりに取り組んでまいります。』

○施設・設備

- ・西いぶり図書館情報システム更新と図書館業務用PC更新を行う。(12月末予定)
- ・図書館3階に防火設備整備事業(老朽化した図書館の防火設備の整備を行う。7月予定)
- ・幌別西小学校の書庫閉鎖に伴い、教職員住宅に蔵書に移管する。
- ・アーニス分館に郷土資料コーナーを開設する。

○新しい職員体制への移行準備

2020年度からの会計年度任用職員制度への移行準備。

○市民参加型図書館への成長を図る

- ・市民活動サポーター(ボランティア)組織の立ち上げる。(6月予定)
(説明会を4月・5月に開催する)

○資料

- ・書架の飽和状態の解消のため資料の除籍を進める。
- ・書架の整理、除籍、除架をすすめ、利用者がわかりやすい環境をつくる。
- ・除籍資料の有効活用を図る。
- ・郷土資料のデジタル化について、図書館振興財団の助成を受けるよう目指す。
また、市民との協働により郷土資料の作成やデジタル化をすすめる。
- ・郷土資料の整理を引き続き行う。
- ・寄贈資料の登録の迅速化と書誌の質向上を目指す。
- ・延滞者や長期未返却者への督促の推進と不明本の処理を行う。

○サービス

- ・障害者向け郵送の制度の要綱を作成する。

○事業・展示

- ・ライブラリースタート事業の配布率の向上に努める。
- ・情報リテラシーサービス・利用教育のため、引き続き図書館活用講座を実施する。

○その他

- ・「平成31年度チャレンジ!ビブリオバトル事業」(道教委)モデル市指定関連事業実施。
- ・アイヌ文献収集事業 アイヌ関係の資料収集を行う。
- ・図書館ホームページの刷新を行う。